

「生きた心地がしながった。」というのが実感の新潟中越地震。今はもう一日も早く余震がやんでほしいと願うばかりです。被災した方々の一日も早い復旧をお祈り致します。

NO. 23



村議会の くにこ報告

=ほしのくにこ報告=

H.16.11.11 第25回発行

8 025(792)0712

星野くにこ応援団

村議会の邢子しんぶんは今23号で終ります。

長い間ご愛読下さいまして
ありがとうございました。

次回は魚沼市議会の
くにこ新聞でお会いします。

大好き・頑張れ広神村

10月23日・夕方5時56分中越地方を襲った地震(広神村震度6弱)は広神村にも大被害を与え、おおまかにざっと見積っても40億円くらいでこの先どの位増えるかわからぬ(農業課長の話)[広神村の一年分の一般会計が48億円です]

避難勧告は、芋川全戸、水沢16戸、滝又11戸、小庭名2戸に出され。他に自主避難も数多く一時350人近くになりました。また他に公けの数字に出てこないテントや車中泊の人達も沢山いて長く続く余震に身体の健康も心配です。(1%調べ・住宅の全壊6.半壊5.危険で住めない家も多数)

今村では雪降り前に除雪のできる道路にしようと全力を挙げて復興にかかりています。調査の結果約85ヶ所、すぐ直す必要があります。その内、急的な対応は約半数、あとの半数は本格的に造り直さなければなりません。(県の査定必要) 広神村の道路復旧への国や県の方針は「降雪の時期を迎えてるので、应急処置でよい本復旧を一刻も早く図りたい」「他県から業者を迎えてやる。」という方向で動いていますが、1/8以降県の調査待ち(県道茂沢竜光線の見通しは立てていよい)自宅に寝れない方々には仮設住宅(茂沢と金ヶ沢に建設予定)で対応(11月6日現在・避難勧告27世帯、全て農環センターに移りました。) します

<11月9日>

11月1日に魚沼市になりましたが村の職員は
11月14日まで元の職場にいてこの震災の復興に当たっています。

震災から15日たった11月5日1巻のビデオテープが届きました。
10月2日の花火を集録したテープです。本来なら魚沼市誕生をお祝いした色々な行事と共に楽しむ筈だったのに…と思ひ、普通の生活のありがたさをつくづく感じました。早く普通の生活に戻りたいですね。
一巻のビデオテープ、今は見てられないけれど載ったことで、じに暖かいものが流れました。(花火提供者の全ての人々に贈られました。)

定例会が9月8日～17日までの会期ありました。

<決算審査委員会の内容の一部>

質問 破間川水系の防災対策でダム放流の際連絡体制の実態は。

(答) 基本的には洪水調整はしないダムになっている。放流の際は事前に役場へ電話、ファックスが入る。

質問 新市建設計画が空白になってしまふところがまだ沢山あるのはどうがたか?

(答) 17年の事業は年度区分等の必要があるが新市長の権限でもある。更に現在の経済や交付税の状況から当初の計画どおりは困難。

質問 きわやかセンターで冬、暖房費の節約でボイラーを切ると寒い。善処してほしい。

(答) 福祉課から管理組合に話して切らないようにする。

質問 高齢者の除雪援助作業は1戸当たりいくら使えるのか。誰が世話をしてくれるのか?

(答) 社協から民生委員を通じて該当者に説明、1戸30600円分使え、1割負担となる。屋根雪だけではなく道踏みや門払いにも使える。もっと衆知徹底する。

質問 介護予防作成プランとはどんなプランを作りなのか。

(答) プラン1件につき2000円と美雪園在宅支援センターに委託しプランを作っている。在宅介護の人々に予防事業のサービスを使い更に良い状態にするため。

質問 ちびっこ広場の遊具点検で万一の事故があった時責任の所在は。

(答) 村が施設整備し土地使用料、点検も村で負担。管理運営は集落にお願いしてある。責任も集落でお願いする。 H16.4月の募集

質問 日本バスボールセカリティ学校が広神球場をガイドブックに載せている。抗議しなかったのか?

(答) 前回、厳重に文書で抗議した。二度あるなど心外。しかるべき措置をとる。

星野千乃子の一般質問

H16.9.8

〈質問〉坂西村長は広神村最後の村長として魚沼市にどういう立場で関わっていかれるのか。

坂西村長は村の助役も勤め、更に最後の村長として政務をつかさどってこられた。首長として村民、議会に約束されたことじまだ果されていないことについてはどうするつもりか。新市へは係の方から進言されるでしょうかが遂行されるのをどう見届けるのか。

又、新市にとって坂西村長の立場はどのようになるのか。

〈村長〉10月31日新設合併により村長職を失職する。

酒井村長から継承した9300人の村民、築いてきた歴史と榮光をしつかり魚沼市に引き継ぐことが最大の使命と考えている。

部門毎の行政課題は関係職員が調整し引き継ぐ。

また、それらの実現は議員の皆様に監視をお願いする。

〈再質問〉昨秋6町村の議会と首長をお訪ねして請願全議会で採択の「障害のある児童の学童保育の運営を新市で……」ということや坂西村長からも「ご飯・給食拡大の方針」と返事を戴いていることなど、住民の皆さんは執行者側(村)と議会側を別々なものとして考えてほしいので議会で議決されたものが執行されなければ議員の怠慢とみな向きも多い。議決されて未執行のものは?

〈村長〉できる限り新市に引き継ぐ。障害児学童もご飯・給食もそれをこの計画の中組み込んで貢っている。

又、村の総合計画の中で新たに項目として入れて広神村の重点項目として懸案事項を引き継ぎしてゆく。

ここまで私が今までできる最大の仕事で議員の皆さんは1年半は残るので広神村をよろしくお願いしたい。

音
琢
メイ

「今のところ復旧(道路)のメドがたってないよい」

芋川集落の方にお話を聞きました (集落全部で避難しています)

11月6日
11月7日

芋川区長(大家賢三さん): 集落の皆さんには精一杯頑張ってます。

正直言て自分の家に早く帰りたい。集落がバラバラには「よりにくばい」と思っているので、皆の話を聞いたりまとめたりして集落のことについてまとめてます。
集落が一丸となって区長を支えてくれて有難い。

集落の女性の皆さん: 芋川の衆は一致団結しているので良い。

- ・早く仮設住宅に入りたい。
- ・何も出せばいい人もいて悲しい。
- ・家に行って家の片づけをしたい。
- ・落とし板をはめないと雪にばたら困る。一刻も早く家に行きたい。する事はない、ほぼあるのに…。
- ・火事が出ばいで良かった。
- ・芋川のセンターに集まって車の中にいた。
- ・恐くてしゃべることもできなかつた。
- ・樽が持ち上がりてしまつた(大木だよね)
- ・来年の田んぼはどうなるかわからぬ。田んぼと田んぼの堀もばくばくしているし水路も壊れちゃったから……。魚もみんないなくなつた。
- ・百姓はもうできなかもしれない。
- ・人のことだと思っていたら自分にもあったんだね。

龍光から広神に避難している女性: 11月9日に勧告が解けようだけど、山古志の自然ダムは大丈夫なのかな? (決壊しない?)

ボランティアしたい人がいます。ボランティアして貰いたい人は。

あるいは何か品物で欲しい物があったらできる限り送ってくれるそうです。申し込み下さい 申込み先 ②792-3211
山田下佐藤公二さんまで